

平成 28 年 3 月 31 日
商 工 中 金

農商工連携で新たな「プレミアムご当地スイーツ」の開発に取り組む 株式会社千秋堂の工場移転を金融面からサポート！

商工中金は、各地域の地方公共団体や関係機関と連携しながら、「地域経済の活性化」や「地域雇用の創造」に貢献する中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（盛岡支店）は、株式会社千秋堂（本社：岩手県盛岡市、代表者：高橋 健治氏）に対し、東北銀行および日本政策金融公庫と協調して、新たな「プレミアムご当地スイーツ」の開発や製造を行うための工場移転資金、合計 2 億 1 千万円を融資しました。

株式会社千秋堂は、岩手県の銘菓「くるみゆべし」や「ごまゆべし」等の餅菓子を製造・販売する老舗企業です。

今回、同社は、本社工場を盛岡市内から雫石町内へ移転し、岩手県産の米作りや米粉製品の製造・販売に取り組む農業法人の有限会社ファーム菅久（本社：岩手県岩手郡雫石町、代表者：菅原 久耕氏）と連携して、地元の素材を使用した新たな「プレミアムご当地スイーツ」の開発に取り組み、売上の伸長を目指す事業計画を策定しました。具体的には、雫石町産の米粉を使用したサブレやカステラ等の開発や、岩手県産の食材を原材料に使用した安全・安心で高品質な「ゆべし」の開発に取り組めます。なお、本件は東北農政局・東北経済産業局から農商工等連携事業に認定されています。

商工中金は、こうした地域資源を活用した同社の取組みを高く評価し、東北銀行および日本政策金融公庫と協調して、工場移転資金を融資しました。

商工中金は、公的金融機関で唯一のフルバンキング機能を有する機関として、地方公共団体や地域金融機関等と連携しながら、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【株式会社千秋堂の概要】

所在地	岩手県盛岡市前九年 2-9-26	資本金	2 千万円
代表者	高橋 健治	従業員数	11 名（平成 28 年 3 月現在）
業種	菓子製造業	設立	昭和 36 年 10 月（創業：昭和 5 年）